

宮川高校図書館ブックリスト

宮川高校図書館ブックリストの使い方。

先生や司書が生徒の皆さんにすすめたい本をまとめて、宮川高校図書館ブックリストを作りました。本と聞くと、まず小説を「読む」ことをイメージする人が多いかも知れませんが、それ以外にも活躍する場面があります。小さい頃絵本や図鑑など絵が載っている本を「目で見ても楽しむ」経験がある人は多いかと思いますが、その魅力は今も健在です。また、「感動」したり「泣きたい」気分の際にあわせて本を選んだり、「何か考える」必要が有るときにヒントを求めることもできます。小説などを「読む」ことはもちろんのこと、「知識」を蓄えることは、学校を卒業してからも本を通してずっと続けることができます。身近に図書館のある学校生活の中で、本と親しむ時間を作ってみるのはいかがですか？



「目で見ても楽しい」絵本や写真集など。

- ◇てぶくろ/エルゲニー・M・ラチョフ絵 [726.6]
ウクライナの民話の絵本。雪の降る森にてぶくろが落ちていて、暖かいてぶくろの中に色々な動物が入ろうとします。その結果…
- ◆バンダ/岩谷光昭 [489.5]
動物の写真集の中で、特に人気のあるバンダ。いたずら好きです。
- ◇山のふしぎ/斎藤誠写真・富田幹太文 [748]
山の素敵な写真を集めた本。山に登らないと見えないような景色が沢山のついで癒されます。
- ◆おいしいスイーツの事典 [596.6]
美味しそうなスイーツの写真と名前が載っている本です。甘いもの好きの人にとっては、たまらない本！
- ◇ギネス世界記録/クレイグ・グレンディ編 [049]
「世界一」を集めたギネスブックは驚きの連続です。

「感動」したり、「泣きたい」気分の時に…

- ◇泣いた赤おに/浜田広介作/梶山俊夫絵 [726.6]
人間と仲良くなって暮らしたい赤おにのために、青おにが悪役となります。赤おには人間と仲良くなれたのですが…
- ◆はじめまして/高島一彰 [913.6/タ]
「はじめまして」と生まれてきた私。感謝の気持ちが一杯詰まった本。
- ◇西の魔女が死んだ/梨木香歩 [913.6/ナ]
「西の魔女が死んだ」とインパクトのある書き出しで始まる小説。学校になじめなかったまいがおばあちゃんとのやり取りを通して成長していきます。
- ◆明日もまた生きていこう/横山友美佳 [916/ヨ]
女子バレーの選手として将来を期待されながら、18歳でガンと戦うことになった横山選手の話。「明日もまた生きていこう！」
- ◇犬と私の10の約束/サトウアカリ [913.6/サ]
犬のソックスとの12年間を描いた小説。後半こぐと来ます。
- ◆届かなかったラブレター1~2/届かへ〜発刊委員会編 [816.8]
もう届けることが出来ない人へ思いを綴ったラブレターを集めた本。

少し立ち止まって、「考えて」みませんか？

- ◇14歳からの哲学/池田晶子 [100]
14歳と17歳向けの哲学をテーマに書かれています。「考えること」「家族」「規則」など身近だけど、考え始めるととっても深い事柄を扱っています。
- ◆あたりまえなことばかり/池田晶子 [104]
哲学を日常の言葉で。「14歳の哲学」を気に入った人は2冊目に是非。
- ◇LIFE BOOK/廣瀬裕子 [914.6/ヒ]
副題は「ある日、気持ちよくなりたいと思ったときから」。日々の生活を快適に過ごすためのコツを集めた詩集です。
- ◆心を揺さぶる！英語の名言/松本祐香 [830.4]
過去の偉人の言葉を英語と日本語で紹介。好きな名言を探せます。
- ◇はじめて考えるときのように/野矢茂樹 [104]
「考えること」を分かりやすく語りかけるような言葉で紹介した本。
- ◆明日はきっと、大丈夫。/ハタタケル [911.5/ハ]
何かつらいことがあった時にお薦めなのがこの詩集です。頑張りすぎずできる範囲で頑張るといふ心地よい心の持ち方を教えてくれる気がします。

本を「読む」喜びや楽しさは読書の醍醐味！

- ◇無駄な哲学/ふかわりょう [779.9]
芸人として活動するふかわさんのエッセイ集。日常生活の中での気づいたことを独自の視点で書いています。読んだらクスッと笑われました。
- ◆卵の緒/瀬尾まいこ [913.6/セ]
薦めたいくなる素敵な作品の多い瀬尾まいこさんのデビュー作。「卵の緒」って何でしょう？家族の大切さを気づかせてくれる作品です。
- ◇5年3組リョウタ組/石田衣良 [913.6/イ]
クラスの色々な問題に取り組む小学校のリョウタ先生が主人公。同僚の先生とのやりとりが絶妙で、チームワークの良さにわくわくする作品です。
- ◆しゃべれども しゃべれども/佐藤多佳子 [913.6/サ]
青年落語家の周りに集まった「話すこと」に悩みを抱えた4人が、彼から落語を学ぶこと。その結末は？軽快な語り口でリズム良く読めました。
- ◆使命と魂のリミット/東野圭吾 [913.6/ヒ]
人気作家東野圭吾の医療サスペンス。最後まで一気に読ませる作品。
- ◇死神の精度/伊坂幸太郎 [913.6/イ]
映画化した伊坂作品。ユニークな死神の行動にハラハラドキドキ。
- ◆九つの、物語/橋本紡 [913.6/ハ]
兄と妹の不思議な同居生活を過去名著とリンクしながら綴った意欲作。

「知識」を蓄えることは読書の魅力のひとつです。

- ◇DNAでたどる日本人10万年の旅/崎谷満 [469.9]
日本人のルーツを、DNAなど様々な研究成果を頼りに紐解いた本。研究対象が文化や言語まで及んでいて幅広いです。DNAという視点で考えると、日本は世界でも有数の多様性をもった国であることが分かります。
- ◆生物と無生物のあいだ/福岡伸一 [460.4]
DNAの研究者である筆者が、研究への考え・思い・成果を柔らかい文章で書いた本。文学作品を読んでいるような感動があります。
- ◇「やめられない」心理学/島井哲志 [490.1]
食べ過ぎなど、止めたくても止められない原因と対策法を解説した本。
- ◆メンタルトレーニング/織田淳太郎
「勝負強さ」を発揮するためのヒントが詰まった本。